



EU-Japan Centre
for Industrial Cooperation
日欧産業協力センター

ヨーロッパで 企業研修しませんか？

奨学金
支給

経済産業省
出資

2016年度 ヴルカヌス・イン・ヨーロッパプログラム

在EU企業インターン募集

2016年

2017年

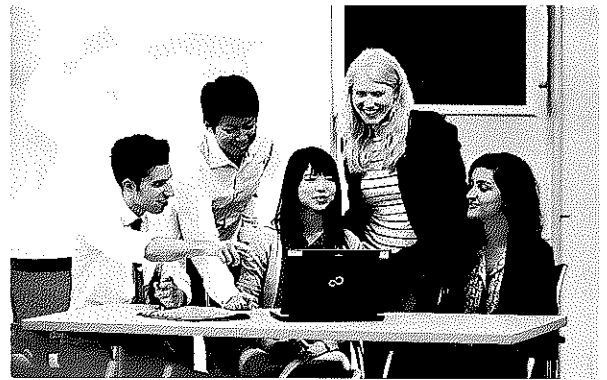
派遣期間: 4月上旬 ~ 3月下旬 1年間

語学研修4ヶ月 + 企業研修8ヶ月

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラムとは？

「ヴルカヌス(Vulcanus)」はラテン語で鍛冶屋の神様を意味します。「鉄は熱いうちに打て」の格言通りこのプログラムは今後の日欧経済関係を担う若者を対象にしています。「ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ」は日本の理工系学生を対象にしたEU加盟国における1年間の語学研修・企業研修プログラムです。

1996年以来、計359名の理工系学生へ奨学金を支給し、欧州へ派遣、参加者の大きな功績に受入企業から高い評価を得ています。



*EU加盟国
2015年4月現在

英国、ドイツ、フランス、ベルギー、オーストリア、フィンランド、アイルランド、スウェーデン、デンマーク、ポルトガル、オランダ、ギリシャ、イタリア、スペイン、ルクセンブルグ、チェコ、ラトビア、リトアニア、エストニア、ポーランド、スロバキア、スロベニア、ハンガリー、マルタ、キプロス、ルーマニア、ブルガリア、クロアチア

日欧産業協力センターとは？

日欧間の産業協力を担う中核的組織として、1987年5月に設立され、日本側(政府補助金)とEU側(欧州委員会補助金)の共同資金により運営されています。日本・EU学生を対象とするヴルカヌス・プログラムの他、ビジネス・ラウンド・テーブル等数多くの事業を実施してきており、研修プログラムの日本・EU参加者数は2,000名を超えました。

また、当センターは2001年12月に採択された「日EU協力のための行動計画」に言及されている団体です。同行動計画には、ヴルカヌス・プログラムをはじめとした日欧産業協力センターの人材研修事業に対し、両政府が支援していくことが記載されています。<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/eu/keikaku.html>

在EU企業インターン募集要項

国の補助金で運営している為、都合により、予定変更する事がございます。予めご了承ください。

実施目的

日欧の産業協力を推進するため、欧州のEU加盟国内にて日本の理工系学生に対する語学研修及び企業研修を実施し、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。

派遣期間

2016年4月上旬～2017年3月下旬(1年間)

研修内容

欧州での語学研修(企業研修国の言語)4ヶ月間
+ 欧州での企業研修8ヶ月間

奨学金

航空運賃などの費用として、日本出発時に70万円程度を支給、企業研修中に6600ユーロ程度を支給。語学研修時の授業料等は日欧産業協力センターが負担。(私的旅行などの費用は自己負担となります)

* 当プログラム期間中は原則として他の給付型奨学金との併用はできません。判明した場合には、派遣取り消しとなる可能性がありますので、不明な点があれば応募前にお問い合わせください。

応募資格

下記の条件を全て満たす方

- ① 応募時点で、日本の大学において学部3年生・4年生、大学院生、または高等専門学校専攻科1年生・2年生であること。
- ② 理工学系(理・工・農・IT・薬・建築など)の学生であること。
- ③ 日本国籍であること。
- ④ TOEIC 600以上
TOEFL PBT 503以上
TOEFL CBT 177以上
TOEFL iBT 63以上
(応募締切日より2年以内に受験したスコアの提出が必要です。)

応募受付期間

郵送当日必着

2015年9月28日(月)～2015年10月13日(火)

募集人数

20名前後

応募方法

応募申込書は当センターのホームページ

<http://www.eu-japan.eu/ja>

よりダウンロード、印刷してご使用ください。応募申込書に全ての必要書類を添付の上、「日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当」宛まで郵送して下さい。

- * Eメールでの申し込みは受け付けません。
- * 添付書類の欠落、応募書類の記入漏れは受け付けません。また書類不備のご連絡は致しませんのでご注意ください。
- * ご提出頂いた書類は返却致しませんのでご了承ください。

受入企業

応募受付期間中、当センターホームページに受入可能な欧州企業リストを掲載する予定です。ご自分の専門に合った企業を2社まで選び、応募申込書にご記入ください。

お問い合わせ先

応募についての基本的な事項は当センターのホームページに掲載しております。お問い合わせは、事前に必ずホームページをご確認の上、「日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当」宛にお願い致します。



EU-Japan Centre
for Industrial Cooperation
日欧産業協力センター

〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル4階
Tel: (03) 6408-0281 Fax: (03) 6408-0283
E-Mail: VinE@eu-japan.gr.jp URL: <http://www.eu-japan.eu/ja>

2016 年度
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラム
研修生募集要項

(在 EU 企業インターン募集)

2015 年 4 月

日欧産業協力センター
EU-Japan Centre for Industrial Cooperation

「日欧産業協力センターとは」

日欧産業協力センターは、日本とEU間の産業協力を担う中核的機関として、経済産業省と欧州委員会の合意により設立された非営利団体です。東京とブリュッセルの2か所に事務所を置き、日・EU両政府と緊密な連携を保ちながら、日・EU経済関係緊密化のため、次のような事業を行っています。

(1) 学生向け語学研修・インターンシップ (Vulcanus Programme)

日・EUの理工系学生を対象にした、4ヶ月間の語学研修と8ヶ月間の企業インターンシップからなる1年間のプログラムです。将来の日・EU経済関係を担う若者を育成しています。

(2) 産業界へのサービス

EUビジネスパーソンを対象にした、日本の製造業や物流・小売業に関する短期間研修や、対日ビジネスに必要な要素を盛り込んだ1ヶ月研修を実施しています。

日本とEUの経済と雇用を支える重要な柱である「中小企業」に対する支援としては、企業の国際化や国境を越えたビジネスパートナー探しを行ない、中小企業に関わる政策課題をテーマにセミナー等を開催しています。

(3) 政策関連事業

日・EU双方にとって重要な政策課題や最近の政策動向などを取り上げたセミナー・ワークショップの開催をはじめ、日・EU経済界の代表者が一堂に会し、日・EU間の課題について討議の上、両政府首脳へ政策提言を行う円卓会議の運営を行っています。

(4) 研究開発およびイノベーションにおける日・EU連携の強化

EUの新成長戦略 Europe2020 を遂げる為に鍵となるイノベーションや研究開発を支援する Horizon2020 に関する紹介やセミナー、問い合わせヘルプデスク、ニュースレターの発行等を行っています。また、学術連携を深めるため、人材交流促進を行い、科学技術政策対話への情報提供や提言を行っています。

また、上記以外でも特定テーマに関する日・EUワークショップの開催、日・EUのクラスターを対象にしたイベントを開催しています。

当センターは、2001年12月に採択された「日・EU協力のための行動計画」に言及されている団体です。同行動計画では、ヴルカヌス・プログラムに対し両政府が支援していくことが記載されています。 (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/eu/keikaku.html>)

理工学系学生向け企業研修「ヴルカヌス・プログラム」について

ヴルカヌス(Vulcanus)とは

「ヴルカヌス(Vulcanus)」とは、ラテン語で鍛冶屋の神様を意味しています。このプログラムは「鉄は熱い内に打て」の格言のとおり、今後の日・EU 経済関係を担う若者を対象にしています。ヴルカヌス・プログラムは以下の2つに分かれています。

(1) ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ - 本募集プログラム

日本の理工系学生を対象に1年間 EU加盟国で研修を行うプログラムです。4ヶ月間の語学研修と8ヶ月間の企業研修(インターンシップ)から成っています。プログラムを開始した1996年以來、計359名の理工学系大学生・大学院生、高等専門学校生をEU加盟国*へ派遣し、受入企業から高く評価されています。

*派遣対象国(2015年4月現在):

英国、ドイツ、フランス、ベルギー、オーストリア、フィンランド、アイルランド、スウェーデン、デンマーク、ポルトガル、オランダ、ギリシャ、イタリア、スペイン、ルクセンブルグ、チェコ、ラトビア、リトアニア、エストニア、ポーランド、スロバキア、スロベニア、ハンガリー、マルタ、キプロス、ルーマニア、ブルガリア、クロアチア

(2) ヴルカヌス・イン・ジャパン

EU加盟国の理工系学生で日本に関心のある者を対象としたプログラムを1997年9月より行っており、毎年約40名の欧州学生が9月から翌年8月の1年間、4ヶ月間の日本語研修の後、8ヶ月間日本企業で企業研修(インターンシップ)をしています。(プログラム開始以来の参加学生数:474名)。

プログラムの概要*

1. 派遣期間 2016年4月上旬～2017年3月下旬(約1年間)
2. 内容 (1) 欧州セミナー(於:ブリュッセル)……………4月上旬 2～3日間
(2) 語学研修(於:欧州各地)……………4ヶ月間(2016年4月～7月)
(3) 企業研修(於:欧州各地)……………8ヶ月間(2016年8月～2017年3月)
3. 奨学金 (1) 欧州セミナー受講料、語学研修中の授業料等は日欧産業協力センターが負担。
(2) 航空運賃や渡航準備等の費用として、日本出発時に70万円程度を支給。
(3) 企業研修中に現地において6,600ユーロ程度を支給。
(奨学金は返済不要。私的な旅行や支出は自己負担となります。)
(4) 当プログラム期間中は、原則として他の給付型奨学金との併用はできません。判明した場合には派遣取り消しとなる可能性がありますので、ご不明な点がありましたら、ご応募前にお問い合わせください。

*国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更されることがあります。予めご了承ください。

募集要項

1. 実施目的

日欧の産業協力を推進するため、日本の理工学系学生に対する語学研修及び企業研修を実施し、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。

2. 応募資格 下記の全ての条件を満たす方

- 応募時点で、日本の大学において、学部3年生・4年生、大学院生、または高等専門学校専攻科1年生・2年生であること。
- 理工学系(理・工・農・IT・薬・建築など)の学生であること。
- 日本国籍であること。
- TOEIC 600 点以上 / TOEFL PBT 503 点以上 / TOEFL CBT 177 点以上 / TOEFL iBT 63 点以上 (下記応募締切日から過去2年以内に受験したスコア要提出)

3. 応募受付期間 2015年9月28日(月)～10月13日(火) 郵送当日必着

4. 募集人員 20名程度

5. 応募方法 下記の書類を全て郵送でご提出ください。

(1) 応募申込書

- ◇ 応募申込書は当センターのホームページからダウンロード、印刷して下さい。
<http://www.eu-japan.eu/ja>
- ◇ 写真貼付、署名・捺印
- ◇ 受入企業の選択
応募受付期間中、当センターホームページに受入可能な欧州企業リストを掲載する予定です。ご自分の専門に合った企業を2社まで選び、応募申込書にご記入ください。

(2) 教授等の推薦状(和・英)

- ◇ A4ワープロ仕上げ、教授のご署名

(3) 小論文(和・英)

- ◇ A4ワープロ仕上げ
 - ◇ 日本語 1000字～1200字
 - ◇ 英訳を必ず添付して下さい。
 - ◇ 3点のテーマをカバーすること。
- | | | |
|--|---|-----------------------|
| | { | ① プログラム参加志望理由 |
| | | ② 大学・大学院・高専での専門分野 |
| | | ③ 自分はどのように受入企業へ貢献できるか |

(4) TOFFL または TOEIC のスコアシート

応募締切日(2015年10月13日)より2年以内に受験した TOFFL または TOEIC のスコアシートを必ず添付してください(いずれもコピー可)。出来れば TOEFL を受験してください。例年、応募時にスコアの結果が間に合わないケースが多々あります。各種試験の実施スケジュールを確認して早めに受験をしてください。

(5) 成績証明書(和・英)

- ◇ 大学院生の方は学部の成績書(和・英)も添付してください。
- ◇ 高専から大学へ編入、高専から大学院へ進学された方は、高専の成績書(和・英)も添付してください。

- * 応募申込書に必要な書類を添付の上、「日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当」宛に郵送してください。(Eメールでの応募は受け付けません。)
- * ご提出頂いた書類の返却は致しませんので予めご了承ください。
- * 書類不備のご連絡は致しませんので添付書類の欠落、応募申込書の記入漏れにご注意ください。

6. 選考方法

- ① 一次審査 書類審査
- ② 二次審査 面接(東京にて開催。交通費などは自己負担となりますのでご了承ください。)
- ③ 三次審査 企業による審査及び日欧産業協力センターによる認定

上記全ての審査を通過してはじめて渡航決定となります。

7. 選考・派遣スケジュール

2015年9月28日～10月13日	受入可能企業の掲載および応募書類受付
10月中旬	一次審査 → 結果通知10月下旬までにご連絡
10月下旬	二次審査 → 結果通知11月上旬までにご連絡
11月下旬	三次審査 → 結果通知11月下旬～12月中旬にご連絡
渡航決定次第～2016年3月中旬	渡航準備、VISA取得
2016年2月中旬	東京にて渡航者対象事前説明会*1
3月下旬	東京にて壮行会*2
4月上旬	欧州へ渡航、ブリュッセルにて欧州セミナー(2～3日間)*3
4月上旬～7月	欧州各地にて語学研修
8月～2017年3月中旬	欧州各地にて企業研修
2016年10月中旬	ブリュッセルにて中間報告会*4
2017年3月下旬	ブリュッセルにて修了式*5
3月下旬	東京にて帰国報告会*6

*上記日程は状況により変更されることがありますが、個人の都合により日時変更に応じることができません。渡航が決定した場合は、語学研修、企業研修のほか、全ての行事(*1～*6)に参加いただくことが前提となっております。研修中は特別なご事情を除き、遅れてのご参加、一時帰国や途中帰国は認めておりません。

8. 個人情報の取り扱いについて

ご提出頂いた個人情報は適切に管理し、本事業以外の目的で利用することはありません。

9. お問い合わせ先

プログラムに関する基本的な事項は当センターのホームページに掲載しております。

応募についてのお問い合わせは 必ずホームページを見た上で 下記にお願いします。

日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当
 〒108-0072 東京都港区白金1丁目27番6号 白金高輪ステーションビル4階
 Tel: 03-6408-0281 Fax: 03-6408-0283
 VinE@eu-japan.gr.jp <http://www.eu-japan.eu/ja>

*国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更される事があります。予めご了承ください。

1996年度～2013年度ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ参加学生 就職先リスト

企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数
アイキューブド研究所	1	テルモ	1	楽天	1
アイシンAW	1	テレビ朝日	1	ABB	1
アイシン精機	1	デンソー	2	ABS Pacific (American Bureau of Shipping)	1
秋田県立大学	1	電通	2	Air Liquide	2
アクセンチュア	1	東京工業大学大学院	1	Atelier 55	1
旭化成	1	東京大学 先端科学技術研究センター	1	Caruso Torricella Architetti	1
旭化成ケミカルズ	1	東芝	5	Continental Automotive	1
旭硝子	5	東芝ソリューション	1	Cosylab	1
アズビル	1	東燃化学	1	Distty	1
アトキンス ハイウェイ&トランスポートーション	1	東燃ゼネラル石油	1	EFアドバイザリー	1
アドバンスト・ソフトマテリアルズ	1	東洋エンジニアリング	1	Eurocopter Deutschland	1
アボット・バスキュラー・ジャパン	1	東レ	2	GEヘルスケア・ジャパン	1
イノベーション・ラボラトリ	1	徳島大学	1	Google Japan	3
インテグレーション・マネジメント	1	特種製紙	1	Heuft Asia	1
エス・エム・エイ・ジャパン	1	凸版印刷 総合研究所	1	HOYA	1
荏原製作所	2	豊田中央研究所	2	IAV	1
エリクソン・ジャパン	1	トヨタ自動車	13	IDIADA Japan	1
遠藤照明	1	日揮	5	IHI	2
沖電気工業	1	日建設計	1	JFEエンジニアリング	2
オリエンタルコンサルタンツ	2	日産自動車	7	JFEスチール	2
オリンパス	1	日本ERI	1	JR西日本	1
カゴメ	1	日本IBM	2	JR東海	1
梶・須原特許事務所	1	日本NUS	1	JTEKT	1
鹿島建設	1	日本科学未来館	1	JX日鉱日石エネルギー	1
カディンチェ	1	日本経営システム	1	JX日鉱日石開発	2
川崎重工業	2	日本原子力研究所	1	Mag Isover	1
キャノン	1	日本工営	1	McKinsey & Company	1
京都市役所	1	日本電気(NEC)	2	NKS architects	1
京都精華大学	1	日本ナショナルインスツルメンツ	1	NTT DATA	2
京都大学大学院	1	日本メドトロニック	1	NTT関西技術総合センター	1
協和発酵キリン	1	日本ロレアル	1	NTTコミュニケーションズ	2
キリン協和フーズ	1	農林水産省	1	NTT西日本	1
久米設計	1	野村総合研究所	5	NTT東日本	1
栗田工業	1	パークレイズ	1	Nuflare Technology	1
群馬県前橋市立中学校	1	ハーランラボラトリーズジャパン	1	P&G	3
経済産業省	2	パナソニック	6	Peach Aviation	1
建設技術研究所	1	日立製作所	2	RESONIC JAPAN	1
コニカミノルタ	2	日立ハイテクサイエンス	1	Schlumberger	7
コマツ	3	ヒューレットパッカード	1	Siemens Industry Software	2
産業技術総合研究所	1	富士通	1	takram design engineering	1
サンスター	1	富士フイルム	1	Uhrenfabrik Junghans	1
三洋電機	1	物質・材料研究機構 生体材料研究センター	1	Vaisala	2
滋賀県庁	1	ボッシュ	7	YKI国際特許事務所	1
シスメックス	1	堀場製作所	1		
シティバンク	1	本田技術研究所	4		
シマノ	1	マツダ	2		
首都大学東京	1	丸紅	2		
新技術研究所	1	ミシュランリサーチアジア	1		
新生銀行	1	三井住友銀行	2		
税理士法人創経	1	三井物産	4		
セティ	1	ミツカン	1		
千年堂鍼灸療院	1	三菱化学	3		
双日	1	三菱重工業	4		
ソーシャルリクルーティング	1	三菱商事	3		
ソニー	5	三菱電機	2		
竹中工務店	1	三菱東京UFJ銀行	3		
タダノ	1	三菱UFJ信託銀行	1		
立石構造設計	1	メタルワン	1		
鉄道総合技術研究所	1	ヤフー	1		

計 262名

* 50音順、アルファベット順掲載

* 対象者322名のうち、2015年4月現在の勤務先が判明している262名についてのデータです(累計ではありません)。

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ参加生一覧 (過去3年分 2013年度～2015年度)

2013年度参加者

	応募時の所属大学	性別	語学研修	派遣企業	企業研修地	研修内容
1	東京大学大学院	男	フランス語	Materia Nova	ベルギー	スパッタリングによる鍍の発生とその有機ELへの応用
2	法政大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	自動車用アプリケーションの制御アルゴリズムの研究開発
3	岡山大学大学院	男	英語、 フラマン語	TENNECO	ベルギー	ショックアブソーバの摩擦特性の研究開発
4	京都大学大学院	男	英語、 フラマン語	UMICORE	ベルギー	新規シリコン複合材料を用いたリチウムイオン電池技術に関する研究
5	千葉大学	男	英語、 チェコ語	Idiada CZ	チェコ	自動車業界における有限要素法に関する研修
6	東京大学大学院	男	フランス語	Etudes et Productions Schlumberger	フランス	画像処理技術を用いた地層解析アルゴリズムの新規研究開発
7	首都大学東京大学院	男	フランス語	Rossignol Technology	フランス	自動車用コネクティングロッドの設計と性能評価試験
8	京都大学大学院	男	ドイツ語	Docu Ware	ドイツ	アジア系言語にフォーカスした DocuWare(ドキュメント管理ソフト)の開発とテスト
9	東京工業大学	男	ドイツ語	FU Institut fuer Umweltinformatik Hamburg	ドイツ	最適化ソルバーを用いたマテリアルフローネットワーク解析ツールの開発
10	慶應義塾大学	男	ドイツ語	ZF Friedrichshafen	ドイツ	自動車用ショックアブソーバの設計と組み立て
11	日本大学大学院	男	ドイツ語	ZF Friedrichshafen	ドイツ	K&C テスト用ポストプロセスツールの拡張と Matlab を用いた自動回帰テストツールの開発
12	東京理科大学	女	英語、 スロヴェニア語	Cosylab	スロヴェニア	EPICS を用いた加速器制御システムの開発
13	豊田工業大学大学院	男	英語、 スペイン語	CEIT	スペイン	携帯回線を用いた鉄道位置推定のためのシミュレーションプラットフォーム開発
14	金沢大学	男	スペイン語	Idiada Automotive Technology	スペイン	自動車耐久試験を行うエンジニアのサポート
15	北海道大学	男	英語	CULTECH	イギリス	プロバイオテイクスの評価と腸内モデルの組立

2014年度参加者

	応募時の所属大学	性別	語学研修	派遣企業	企業研修地	研修内容
1	大阪府立大学大学院	女	ドイツ語	Tiger Coatings	オーストリア	産業用電子写真式プリンターの開発
2	東京工業大学大学院	女	フランス語	Belgian Ceramic Research Centre	ベルギー	イットリア部分安定化ジルコニアの通電焼結ならびにクリープ変形に関する研究
3	東北大学大学院	男	フランス語	Diagenode	ベルギー	超音波破砕装置の新しい品質管理法の確立
4	東北大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	航空機高揚力装置の機構モデリング
5	大阪府立大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	自動車運転支援システムに関するソフトウェア開発および無人機の飛行制御システムの構築
6	東北大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	聴覚に関する心理物理学的指標に基づいた騒音解析、Matlab プログラミング、システムの評価、音響測定実験
7	豊田工業大学	男	フランス語	Materia Nova	ベルギー	ペプトイドを利用した生物付着に関する研修
8	東京工業大学大学院	男	フランス語	Etudes et Productions Schlumberger	フランス	ソフトウェア内プラグインのアルゴリズム改善およびバグ修正とテスト、新規プラグインの開発
9	東京大学	男	ドイツ語	Advanced Mask Technology Center	ドイツ	複数の欠陥検査機の CD(critical dimension)データの解析と評価に関するプロジェクト
10	金沢大学	女	ドイツ語	ZF Friedrichshafen	ドイツ	ギアボックス開発用ソフトウェアのインターフェイス開発
11	東京工業大学大学院	男	ドイツ語	ZF Friedrichshafen	ドイツ	計測とシミュレーション結果のシステムティックな比較手法の開発
12	東京工業大学大学院	男	英語、スロヴェニア語	Cosylab	スロヴェニア	制御機器用ソフトウェアソリューション、アプリケーションの開発
13	東京工業大学	男	英語、スロヴェニア語	Cosylab	スロヴェニア	EPICS を用いた大規模物理実験施設向け制御システム開発
14	京都大学	男	英語、スロヴェニア語	Robotina	スロヴェニア	Cybro (PLC) を利用した太陽光発電所監視用ソフトウェアの開発
15	東北大学大学院	男	スペイン語	CEIT	スペイン	欧州鉄道における統一列車制御システムを用いた、列車制御シミュレータの開発
16	津田塾大学	女	スペイン語、英語	HI IBERIA INGENIERIA Y PROYECTOS	スペイン	e-ヘルス、セマンティクス、セキュリティ分野に関連した EU プロジェクトでの WEB アプリケーション開発
17	東京大学大学院	男	スペイン語	Idiada Automotive Technology	スペイン	社内研究プロジェクトにおけるソフトウェア開発

2015年度参加者

	応募時の所属大学	性別	語学研修	派遣企業	企業研修地	研修内容
1	岩手大学大学院	男	英語	PEC	ベルギー	エネルギー貯蔵デバイスの開発
2	東京工業大学大学院	男	英語	Procter & Gamble Services Company	ベルギー	物流システムの改善と構築
3	茨城大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	騒音、振動、動作、安定性、耐久性、衝突と安全性に関するプログラムの最適化
4	東京大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	電気自動車、インテリジェント車両システムの測定
5	京都大学大学院	男	英語	Siemens Industry Software	ベルギー	自動車および航空宇宙用アプリケーションのモデリングおよびシミュレーション
6	東北大学大学院	女	フランス語	Belgian Ceramic Research Centre	ベルギー	セラミックス、ガラス、複合材料の研究およびテスト
7	慶應義塾大学	女	フランス語	Diagenode	ベルギー	分子生物関連商品の開発
8	東北大学	男	ドイツ語	PROMEOS	ドイツ	産業用熱プロセスの開発
9	東京大学大学院	男	ドイツ語	Continental Automotive	ドイツ	自動車の無線システムに関する技術サポート
10	大阪府立大学工業高等専門学校	男	ドイツ語	Vestas Blades Deutschland	ドイツ	風力発電用回転翼の生産工程改善
11	豊田工業大学	女	ドイツ語	ZF Friedrichshafen	ドイツ	マルチボデインシステム・シミュレーションモデルの自動検査ツールの開発
12	法政大学	男	フランス語	MAGNETI MARELLI MOTOPROPULSION France	フランス	作業現場での改善、生産管理
13	同志社大学大学院	男	イタリア語	AEA	イタリア	産業用およびサービス用ロボットに関するリサーチ
14	東京工業大学	男	イタリア語	ITT ITALIA	イタリア	ブレーキパッド用新摩擦材料の開発
15	広島大学大学院	男	英語、ポータル語	toprojekt	ポータル	建築デザイン、建築コンペへの参加
16	香川高等専門学校	男	英語、スロヴェニア語	Cosylab	スロヴェニア	大規模物理実験施設向け制御システム開発
17	早稲田大学	男	スペイン語	Idiada Automotive Technology	スペイン	パシブセーフティに関するテストおよびエンジニアリングサービス
18	名古屋大学	男	スペイン語	Idiada Automotive Technology	スペイン	車両電子システムの検証と開発サポート
19	横浜国立大学大学院	男	スペイン語	Idiada Automotive Technology	スペイン	車両のパワートレインに関するエンジニアへのサポート
20	福岡大学	男	スペイン語	Idiada Automotive Technology	スペイン	シミュレーション結果に基づいた車両または部品のデザインサポート